

日本原子力学会 保健物理 環境科学部会
平成 15 年秋の大会 総会議事

議 事 次 第

1. 部会長挨拶 小佐古敏荘 (東大)
2. 部会主催・共催シンポジウムについて (資料 1)
3. 部会企画について (資料 2)
4. 2004 年春の年会以降の部会企画行事について (資料 3)
5. ICRP 調査研究連絡報告会について (資料 4)
6. (再)活動実績表について (資料 5)
7. 部会の体制について (資料 6)
8. 委員会報告
9. その他
10. 部会長挨拶 小佐古敏荘 (東大)

以上

部会主催 共催シンポジウムについて」

電力中央研究所 (低線量放射線研究センター)主催
低線量放射線影響に関する国際シンポジウム
「低線量放射線の健康影響 - がんリスクの有無」
平成 15 年 10 月 15 日 経団連ホール (経団連会館 14 階)

保物セミナー2003 実行委員会主催
「保健物理の歴史的変革 (案)」
平成 15 年 11 月 20 日 ホテルエルイン京都

部会企画について」

平成 15 年春の年会

総合討論 国際放射線防護委員会 (ICRP)の最近の動向と防護のキーワード」

司会進行 飯本武志 (東大)

1. ICRP 各委員会におけるキーワードと議論のポイント

主委員会及び第 3 専門委員会 佐々木康人 (放医研)

第 1 専門委員会 丹羽太貫 (京大)

第 2 専門委員会 稲葉次郎 (環境科研)

第 4 専門委員会 小佐古敏荘 (東大)

2. キーワードに対するコメント

「21世紀の放射線防護体系 (クラーク提案)」「環境の防護」「ステークホルダー」
「個人の防護」「防護の最適化」等

佐久間 (核融合研) 内田 (放医研) 酒井 (電中研)

宮崎 (関電) 占部 (福山大) 塚田 (環境科研)

3. 総合討論 座長 小佐古敏荘 (東大、部会長)

平成 15 年秋の大会

合同企画セッション (放射線工学部会,保健物理 環境科学部会)

放射線障害防止法改定の意義と現場の対応」9月24日(水)13:0~17:00, C会場)

総合司会 (KEK)三浦 太一

座長 (九大)石橋健二

(1)新しい放射線障害防止法の概要 (文科省)茶山 秀一

(2)新しい放射線障害防止法の論点とその考え方 (東大)小佐古敏荘

座長 (東大)飯本武志

(3)新法令に対する現場での対応と今後の論点

1)全体論 (東北大)中村 尚司

2)加速器施設 (KEK)伴 秀一

3)加速器&R施設 (理研)上蓑 義朋

4)R施設 (京大)五十棲泰人

5)R施設 (サイクル機構)浅野 智宏

6)医療施設 (自治医大)菊地 透

(4)R廃棄物のクリアランス及び処分に係る課題 (原研)大越 実

座長 (アイソトープ協会)河田 燕

(5)総合討論

2004 年春の年会以降の部会企画行事について

運営委員からの企画案

(重複もありますが、いただいたご意見すべてをそのまま紹介)

- ・ 海外の保健物理関連団体の活動状況」
IRPA などの関連団体が何をしようとしているのかを聞き、日本での我々の今後の活動を検討する。併せて今後の海外交流の検討も行う
- ・ 女性のための保健物理 」
全て女性の発表者として部会の活動に切り込んで貰う
- ・ 保健物理と規制」
現在の複雑な規制の在り方を議論する
- ・ 廃棄物処理における保物の役割」
- ・ 核燃料サイクルと保健物理」
- ・ 環境放射線・能による線量 (算定)」
- ・ 施設管理区域における被ばく管理」
原子力発電所 研究用原子炉 RI 実験施設 医療機関などの被ばく管理体制について
- ・ 生物学的線量計」
- ・ 六ヶ所サイクル施設運転開始に向けた放射線防護上の課題」
- ・ 放射線測定分野における先端技術」
- ・ 宇宙線被ばくに関する新しい放射線防護体系」

ICRP 調査研究連絡会 (放射線影響協会主催)

運営委員からの推薦者及びニュースレターにより出席者を募り、当部会より若干名が代表として出席した。

平成 15 年度第 1 回調査研究連絡報告会」

平成 15 年 8 月 1 日 日本電機工業会 JEMA ホール

ICRP 主委員会報告 (2003 年 6 月 NRPB)

以上

平成 15 年 1 月 28 日

日本原子力学会
専門分野別研究部会長殿

日本原子力学会
企画委員会部会検討会
主査 大塚 雅哉
(日立製作所)

技術マップと活動実績表の作成についてのお願い

時下、ますますご健勝のことと存じます。

企画委員会では、内部組織として部会検討会を設け、部会のあり方、活性化策などについて議論を進めております。

現在、一部会無料制を実施中ですが、部会入会者数は学会員総数の約 40% に止まっており必ずしも部会活動が学会員全体に支持されているとはいえない状況にあります。また、部会関係費は赤字の状態が続いており学会の財政を徐々に圧迫してきております。このような状況を踏まえ、部会検討会では、部会活動の見直し、検討を進めているところです。

検討にあたり部会活動を正しく認識する必要があることから、今回、部会ごとに、添付の技術マップと部会活動実績表を作成していただくことと致しました。

これにより、各部会のミッション、活動内容を明確にして、技術分野に抜けや重複がないか、改善すべき点がないかなど、検討会内での議論を深めていきたいと考えております。部会としての活性化策や独自の活動など、部会として工夫している点を記載いただければ、大変参考になります。部会活動報告については、見込みも含めて、平成 14 年度について作成くださるようお願い致します。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、添付書類に記載の上、2 月 20 日までに返送いただければ幸いです。ご検討の程、宜しく願い申し上げます。

以上

平成 14 年度 保健物理 環境科学部会の活動実績

項目	活動内容	
活動の要約	線量測定 評価、放射線影響リスク 放射線管理、環境放射能、放射線安全評価、放射線防護等をキーワードとする	
活性化策	月 2 - 3 回発行するニュースレターを通して会員相互の情報交換をはかりかつ関連団体のシンポジウム等を主催・共催し、活発な意見交換の場を提供している	
部会報発行	なし	
ニュースレター発行	月 2 - 3 報 (平成 14 年度は 1 月末までに 18 報を発行)	
ホームページ	http://wwwsoc.nii.ac.jp/aesj/hobkan/index.html	
学会支援	学会学術講演会への積極参加	部会シリーズ発表を企画 ・2003 年春の年会にて総合討論「国際放射線防護委員会 (ICRP) の最近の動向と防護のキーワード」を企画 ・2002 年秋の大会にて総合講演「緊急時における支援体制」を企画
	研究専門委員会	施設「環境放射能動態」研究専門委員会
	研究 調査・特別専門委員会	なし
	他部会	なし
開催	研究会	保健物理小委員会、環境科学小委員会
	セミナー、講習会	なし
	講演会	Radiation Safety in Space Flight (東大山上会館) 平成 14 年 4 月 23 日
	国際シンポジウム	なし
	ワークショップ	なし
	見学会	なし
共催	研究集会、研究会	・京都大学原子炉実験所主催 施設「環境放射能動態専門研究会」平成 14 年 11 月 21 日 ~ 22 日 ・電力中央研究所 (低線量放射線研究センター) 主催 「低線量放射線影響に関する国際シンポジウム」平成 14 年 9 月 25 日 ・電力中央研究所 (低線量放射線研究センター) 主催 「低線量放射線影響に関するワークショップ」平成 14 年 9 月 26 日 ・Crossover Research Promotion Council 主催 「International Symposium on Transfer of Radionuclides in Biosphere Prediction and Assessment」平成 14 年 12 月 18 日 ~ 19 日
投稿奨励	部会企画記事について検討中	
研究、調査、評価のための活動	なし	
資料発行	なし	
その他の活動	なし	

日本原子力学会 保健物理・環境科学部会
第 2 期 (平成 14 年～15 年度) 委員名簿

【役員】

部会長 小佐古敏荘 (東大)
副部会長 内田 滋夫 (放医研)
会計監査 宮崎振一郎 (関電)

【運営委員】25 名 幹事 11 名

天野 光 (原研) 飯田孝夫 (名大) 生瀬博之 (三菱マテリアル)
内田滋夫 (放医研) 占部逸正 (福山大) 金子正人 (放影協)
近藤健次郎 (高工研) 篠原邦彦 (サイクル機構)
小佐古敏荘 (東大) 下 道国 (藤田保健衛生大) 杉浦紳之 (東大)
塚田祥文 (環境科研) 野口 宏 (原研) 服部隆利 (電中研)
早田 勇 (放医研) ニツ川章二 (RI 協会) 福井正美 (京大)
本間俊充 (原研) 三浦太一 (高工研) 宮崎振一郎 (関電)
宮部賢次郎 (サイクル機構) 森澤眞輔 (京大) 森嶋彌重 (近大)
山西弘城 (核融合研) 山本英明 (原研)

【事務局】

飯本武志 (東大) 高橋知之 (京大)

【学会委員】(任期満了時期は翌年度の 6 月頃)

企画委員 本間俊充 (原研) 平成 13 年～15 年度
ニツ川章二 (RI 協会) 平成 15 年～17 年度
学会誌編集委員 金子正人 (放影協) 平成 13 年～15 年度
杉浦紳之 (東大) 平成 13 年～15 年度
山本英明 (原研) 平成 15 年～17 年度
学会プログラム委員 山西弘城 (核融合研) 平成 14 年～16 年度

【学会から要請された臨時委員会等の委員】(平成 15 年度分)

原子力安全研究特別専門委員会 ニツ川章二 (RI 協会) 山澤弘実 (原研)
JCO 事故調査委員会 本間俊充 (原研)
企画委員会原子力二法人統合検討 WG 野口 宏 (原研)
企画委員会平成 15 年度学会予算改善 WG 宮崎振一郎 (関電)
編集委員会学会誌モニター 上菟義朋 (理研) 塚田祥文 (環境科研)
ニツ川章二 (RI 協会) 三浦太一 (KEK)
宮崎振一郎 (関電)

以上